

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学基礎病理学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年1月 福島県立医科大学医学部基礎病理学講座学講座 千葉 英樹

【研究課題名】

障害糸球体における新生密着結合の腎予後マーカーとしての実用性の検討

【研究期間】 2021年1月～2025年12月

【研究の意義・目的】

ネフローゼ症候群は、高度のタンパク尿により低タンパク血症や浮腫を来す腎臓の病気で、腎臓のポドサイトと呼ばれる細胞が障害を受ける（ポドサイト障害）ことによつて起こると考えられています。近年、ネフローゼ症候群だけでなく、他の腎炎や慢性腎臓病でもポドサイトが障害を受けていることが明らかになり、ポドサイト障害が重篤だったり、障害が持続すると腎臓が悪くなりやすいと考えられています。しかしポドサイトの障害を判定する有効な手段がありません。

本研究では、ポドサイトの障害の程度を反映する新規マーカーの開発を目的としています。

研究者はこれまでの研究で障害を受けたポドサイトに集まってくる分子を見つけました。腎臓病診療の組織検査に、こうした分子をポドサイト障害マーカーとして取り入れることで、腎臓病の治療の向上に役立てることを目指しています。

【研究の対象となる方】

1. 2005年1月から2020年12月に、本学附属病院腎臓高血圧内科において腎生検を受けた16歳以上の患者さん。
2. 先に行われた研究「ネフローゼ症候群ポドサイトにおけるタイト結合新生の意義」に参加した方。
3. 2021年1月以降に、本研究について説明を受け、研究参加に同意した方。

【研究の方法】

上記対象者の、生検で採取または手術で摘出された腎組織の一部を用いて、免疫組織学的検討を行います。また、カルテから年齢、性別、血液検査や尿検査のデータ、治療内容やその後の病状の経過などの情報を収集します。

【研究組織】

(所属)	(職)	(氏名)	
研究責任者	基礎病理学講座	教授	千葉 英樹
主任研究者	腎臓高血圧内科学講座	講師	東 淳子
研究分担者	腎臓高血圧内科学講座	助手	岩崎 剛史
研究分担者	腎臓高血圧内科学講座	教授	風間 順一郎
研究分担者	泌尿器科学講座	教授	小島 祥敬

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者にいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部腎臓高血圧内科学講座 担当 東 淳子
電話:024-547-1206 FAX: 024-548-3044

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部腎臓高血圧内科学講座 担当 東 淳子
電話:024-547-1206 FAX: 024-548-3044